

### 資料3 義務教育学校建設候補地の比較検討

清和義務教育学校の建設候補地を絞り込むにあたり、4つの敷地を比較すると下記のように整理できます。

<p>候補地1 清和中学校敷地</p> <p>(長所: コスト抑制効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現校舎を使用しながら建設工事を進めることができる</li> <li>・ 隣接する支所庁舎・駐車場等を兼用することができる</li> </ul> <p>(懸念: 建設時・災害時対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設時に運動場使用不可</li> <li>・ 指定された急傾斜地に面する</li> </ul> <p>想定される別途費用 (単位: 億円)</p> <p>※校舎本体の建設費以外に発生が見込まれる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現校舎解体費 (1.2)</li> <li>■ 清和支所との接続工事 (0.3)</li> <li>■ 砂防壁設置 (0.3)</li> </ul> <p>計 1.8 億円</p>	<p>急傾斜地崩壊の恐れ</p> <p>現校舎解体</p> <p>新校舎建設 (共通)</p> <p>砂防壁</p> <p>清和支所庁舎</p>	<p>国道218号</p> <p>大矢川</p> <p>現校舎解体</p> <p>※3階建</p> <p>山体撤去によるグラウンド用地確保</p> <p>新校舎建設 (共通)</p>	<p>候補地2 清和小学校敷地</p> <p>(長所: アクセス・日当たり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県道に面し、アクセスしやすい、国道から見えやすい</li> <li>・ 南側に山がないので日当たりがよい</li> </ul> <p>(懸念: 拡張のための土地造成)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大規模な土木工事が必要</li> </ul> <p>想定される別途費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現校舎解体費 (0.8)</li> <li>■ 隣接山林買収 (0.3)</li> <li>■ 山体撤去・造成 (1.5)</li> <li>■ 開発許可申請 (0.2)</li> <li>■ 仮設校舎 (0.8) / 中学校に間借りする場合は不要</li> </ul> <p>計 3.6 億円</p>
<p>候補地3 清和グラウンド</p> <p>(長所: 広さ、転用が容易)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く平坦な土地</li> <li>・ 既存構造物が無く建築しやすい</li> <li>・ 仮設校舎が不要</li> </ul> <p>(懸念: 日照・水はけ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冬季の低温、雨天時の排水対策が必要</li> </ul> <p>想定される別途費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 取付道路、橋拡張 (2.2)</li> <li>■ 地盤改良もしくは杭工事 (1.0)</li> <li>■ グラウンド排水改善 (0.4)</li> <li>■ 開発許可申請 / 必要時</li> </ul> <p>計 3.6 億円</p>	<p>道路・橋の拡張</p> <p>大矢川</p> <p>新校舎建設 (共通)</p>	<p>国道218号</p> <p>大矢川</p> <p>現工場解体</p> <p>※3階建</p> <p>新校舎建設 (共通)</p> <p>敷地の部分的のかさ上げ</p> <p>隣地の買収</p>	<p>候補地4 現阿蘇森林組合清和加工所</p> <p>(長所: 広さ、日当たり、アクセス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く平坦な土地</li> <li>・ 南側に山がないので日当たりがよい (冬季に有利)</li> <li>・ 諸施設に隣接、国道から見やすい</li> </ul> <p>(懸念: 土地取得のための条件整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 賃借人との調整</li> <li>・ 開発許可申請、浸水対策</li> </ul> <p>想定される別途費用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 隣地買収 (0.3)</li> <li>■ 既存施設解体費 (0.7)</li> <li>■ 開発許可申請 (0.2)</li> <li>■ かさ上げ造成工事 (1.8)</li> <li>■ 地盤改良もしくは杭工事 (1.0)</li> </ul> <p>計 4 億円</p>

- ・ 4つの候補地を比較するにあたり、縦軸にコストの大小、横軸に施設コンセプトの新しさ（清和らしさ）を設定すると下記ようになります。
- ・ 候補地1と3は同程度のコストを見込みますが、日常的な地域との距離感に差が生じます。
- ・ 候補地3と4は日当たりと日常的な地域との距離感に差が生じます。
- ・ 選択にあたっては、「どのような教育を行うか=人口減少社会において、地域と学校はどのような関係を築くべき」か、という点が最大の論点となりそうです。

